



株式会社MIYOSHI SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 佐藤 英吉

SDGsの達成に向けた取り組み

社会やまちの安心・安全に貢献する

- ・監視カメラ『G-cam』・スマートリフトキー『QRKAZAS』など技術革新で、社会やまちの安心・安全に貢献していきます。

【指標】

2021年度 監視カメラの稼働台数 5,000台 ⇒ 2030年度 20,000台



ものづくりのあるべき姿を目指す

- ・耐用年数の経過した『監視カメラ機体』の廃棄を減らすため、様々な用途のリサイクルを進めていきます。

【指標】

2021年度 監視カメラ機体のリサイクル率 40% ⇒ 2030年度 90%以上

- ・使用しなくなった社員のユニフォームについても、様々なリサイクルを行っていきます。



環境や社会にやさしい会社を目指す

- ・当社製品のダンボール製『カンタンパーテーション』やLED・電気自動車・福利厚生支援事業など、環境や健康・福祉に関連する製品の販売・サービスを続けます。

【指標】

関連製品・サービスの売り上げ ⇒ 2030年度 現在の10倍

- ・会社屋上のソーラーパネルで発電を行い、自社で利用する他、電力会社への販売も行っています。



社会貢献の更なる推進

- ・教育機関への寄付や、起業家教育・ビジコンへの取り組みで、質の高い教育への貢献を行っていきます。
- ・プロゴルフトーナメントなどアスリート支援を拡充していきます。
- ・就労移行支援事業・就労継続支援事業社と協力し、多様な人が活躍できる社会づくりに貢献していきます。
- ・パートナーシップで独自のラジオ番組を実現させ、社会課題解決へ繋げていきます。
- ・ユニセフ・ジョイセフ・UNHCRなどを通じ、世界各国の貧困や飢餓、災害等に苦しむ人々への支援を続けて行きます。



ワークライフバランスへの取り組みの強化

- ・MIYO本(※)を中心にスキルを高め合い、MIYOSHIチャレンジシステムをはじめ個々の成長を経済成長へつなげていきます。
- ・心身ともに健やかに、飛躍できるよう「HANE LEAP (リフレッシュスペース)」の積極的な活用を進めていきます。・テレワーク等、様々なライフステージに対応できる環境の提供を続けていきます。

※MIYO本：朝礼で社員が推薦する本の内容を紹介し、皆で教養を高めていこうという取り組みです。

